

「県産材利用部門」

小林市庁舎

- ▶特徴： 東館議会棟においては、全国的にもあまり事例のない、木造3階建ての庁舎である。特に構造は、従来の在来工法に使用する金物を使った施工となっている。また、木材の調達においては、市有林のスギ、ヒノキを、地元及び県内の製材所で製材し、地元の業者（大工）で施工した。

また、庁舎本館は、SRC造であるが、床や、照明ボックス、格子建具など、木質化に取り組んだ。特に床に使用したスギの圧密フローリングは、庁舎の雰囲気をもたらし、市民の評判も良い。

